SEG

2018 大学合格者特集

合格者座談会

文系号

自分を信じ最後まで諦めないことが大切

2018 合格者座談会

文系

自分を信じ最後まで諦めないことが大切

- 佐伯　洸武（さえき ひろむ）…… 東京大学法学部（推薦入試）
- 鈴木　健一郎（すずき けんいちろう）…… 東京大学文科Ⅰ類
- 土器屋　亮（どきや りょう）…… 東京大学文科Ⅰ類
- 藤田　賢人（ふじた けんと）…… 東京大学文科Ⅰ類
- 宮川　拓己（みやかわ たくみ）…… 東京大学文科Ⅱ類
- 村松　真衣（むらまつ まい）…… 一橋大学法学部　（敬称略）

【司会】大澤　裕一（SEG高2・3数学主任）

※本文中に出てくる「青本」はSEG高2冬期～高3春期の数学のテキスト、「クリーム本」はSEG高3・4-6月期の数学のテキストです。

自己紹介

SEGに入ったきっかけ

大澤　最初に自己紹介をお願いします。あわせてＳＥＧに入ったきっかけも教えてください。

鈴木　筑波大学附属駒場高校出身で、東京大学文科Ⅰ類に通っている鈴木健一郎です。中２の冬に友だちからＳＥＧの数学は楽しいと誘いを受けて入塾しました。

佐伯　早稲田高校から東京大学文科Ⅰ類に進んだ佐伯洸武です。法学部推薦ですので、前期課程が終われば法学部に進学する予定です。中１のとき数学が苦手で、学校の補習によく引っかかり、親に数学の塾に通いなさいと言われていたため、塾のパンフレットを見比べて、一番楽しそうなＳＥＧを選びました。

土器屋　東京大学文科Ⅰ類の土器屋亮といいます。出身は麻布高校です。６年間も塾に通うのは嫌だったのですが、英語の本を読むくらいならいいかなと、中１の夏からＳＥＧの英語多読に入り、その後高１で数学も受講するようになりました。

村松　雙葉高校出身で、一橋大学に通っている村松真衣です。中３のとき通っていた数学の塾がちょっと合わないなと感じていたとき、友だちがＳＥＧに入ったので、一緒に入る感じで高１から入塾しました。

宮川　開成高校出身で、東京大学文科Ⅱ類に通ってい

	佐伯　洸武 東京大学法学部（私）早稲田高校）	鈴木　健一郎 東京大学文科Ⅰ類（筑駒高校）	土器屋　亮 東京大学文科Ⅰ類（麻布高校）
後輩に薦める参考書は？	ＳＥＧのテキスト 『読んで見て覚える重要古文単語315』（桐原書店） 『世界史論述練習帳new』（パレード/星雲社） 『新世界史要点ノート（応用編）』（啓隆社） 『チェック&演習物理基礎』（数研出版） 『プログレス物理基礎』（第一学習社） 『新詳高等地図』（帝国書院）	『荒巻の新世界史の見取り図』（東進ブックス） 『瀬川聡のセンター試験地理Ｂ［系統地理編］超重要問題の解き方』（KADOKAWA）	『東大の英語25カ年』（教学社） 『東大の地理25カ年』（教学社） 『最新世界史図説タペストリー』（帝国書院） 『新編地理資料』（東京法令出版） 『日々古文単語帳』（駿台文庫） 『短期攻略 センター数学Ⅱ・Ｂ 実戦編』（駿台文庫）
最近読んで面白かった本は？	『アメリカ外交50年』（岩波現代文庫）	『イワン・イリッチの死』（岩波書店） 『時間の比較社会学』（岩波書店）	『ちいさい言語学者の冒険　子どもに学ぶことばの秘密』（岩波書店）
座右の銘、好きな言葉は？	報われない努力はある。だが、報われた人は努力している。	Without haste, but without rest.	あまり決まっていませんが、受験を振り返ってみると「継続は力なり」。 高３ではそこまでガツガツ勉強したわけではないのに何とかなったのは、ＳＥＧや学校での積み重ねがあったおかげだと思っています。
自分はどんなＳＥＧ生だった？	努力を続けることで最終的に数学が解けるようになったＳＥＧ生	多読信者のＳＥＧ生	数学は苦手だがＳＥＧは好きだったＳＥＧ生
目標とする人・尊敬する人は？	両親 いつも見守ってくれているから。	父 博識で、自分の考えをしっかりと持っているから。	ここで書くのも何ですが、現代文講師の林修先生。 あれくらい幅広く教養を持ちたいものだと思う。
大学生活の魅力は？	自分がやろうと思ったらやりたいだけやれること。高校の勉強では好きな勉強とは限らなかったが、大学では好きな勉強が思うだけできる。	色々な人がいるところ。	自分の興味のある科目を選択できるところ（１年はかなり必修が多くて残念ですが……）。
将来の夢は？	現在は外交官を考えています。	国家公務員	未定。よく考えず受験したので……。

る宮川拓己です。中学受験のときから算数が苦手で、親からは塾を勧められましたが、通う気にならなかったため、「次の定期試験で赤点をとったら塾に行く」と約束をしました。見事に中１の期末テストで赤点を取り（笑）、中２からＳＥＧに入りました。

藤田　藤田賢人といいます。出身は筑波大学附属高校で、東京大学文科Ｉ類に通っています。中２まで通っていた他塾の進度が速く、また長時間の授業に耐えられなかったため、数学が嫌いになっていました。そこで、楽しんで勉強できるところはないかと母と探し、ＳＥＧに辿り着きました。

SEGの印象

こんな自由な塾があっていいの!?

大澤　ＳＥＧの印象はいかがでしたか。

鈴木　授業前に教室の隅でカップラーメンを食べている人がいるのに驚き（笑）、カルチャーショックを受け

	藤田　賢人 東京大学文科Ｉ類（筑附高校）	宮川　拓己 東京大学文科Ⅱ類（開成高校）	村松　真衣 一橋大学法学部（雙葉高校）
後輩に薦める参考書は？	クリーム本（SEG） 『ドラゴン・イングリッシュ基本英文100』（講談社）	『鉄壁』（角川学芸出版） 『荒巻の新世界史の見取り図』（東進ブックス）	『読んで見て覚える重要古文単語315』（桐原書店） 『センター試験地理Bの点数が面白いほどとれる本』（KADOKAWA）
最近読んで面白かった本は？	『戦争まで』（朝日出版社）	『新・観光立国論』（東洋経済新報社） 自分の将来の夢に関係のある本だったので読んでみました。現代日本の抱える観光に関する諸問題が浮き彫りにされていて勉強になりました。	『パワーから読み解くグローバル・ガバナンス論』（有斐閣ブックス）
座右の銘、好きな言葉は？	ありがとう	「慢心は人間の最大の敵」 シェイクスピアの言葉です。東大に受かったからといってそこで慢心するのではなく、新たなステージのスタートラインに立ったにすぎないのだということを忘れずにいたいものですね。	地味に負けず嫌い。
自分はどんなSEG生だった？	SEGライフをエンジョイしたSEG生	数学が苦手でＳＥＧに入ったのに、受験期には数学を自分の最大の武器とすることができるほどに成長できたSEG生	飲み込みが悪いなりに必死でついていくSEG生
目標とする人・尊敬する人は？	ある親しい友達 辛い境遇にあってもそれに負けず、普通の人ができないようなことを成し遂げて、さらにそれでも偉ぶらず人を思いやる心を持っているところが尊敬できるから。	落合陽一さん 高校の先輩で、今まさに「研究の第一線に立ち世界を変えている」感じがカッコイイと思ったから。	母 自分をここまで育ててくれたのは、同性として尊敬できる。
大学生活の魅力は？	年齢的には大人として様々な権利が手に入るが、学生ということで様々な庇護のもとにいられること。	勇気を持って一歩踏み出せば、高校以上に広い世界が待っているところ。	自由なところ。
将来の夢は？	官僚	大学で学んだマーケティング手法を用いて「観光資源」としての日本をプロデュースし、オリンピック以降も日本に観光客が訪れるようにして「観光」を日本の主産業にしたい。	未定

ました。授業も、特に中学のときはゆる～くやっている感じで、こんな楽しい感じでいいのかなと思いました。

佐伯　同じ印象です。授業中にポテトチップスを食べている生徒が、普通にいるじゃないですか。飲み物も机に置いているし、こんな塾ってあるのかという驚きは確かにありました。授業の雰囲気がすごく明るく、先生と生徒の間の交流がすごく印象的でした。

大澤　本当は授業中にお菓子を食べたり教室でカップラーメンを食べるのは禁止なのですが……。

宮川　僕は、１つの問題に対していろんなアプローチを紹介してくれたことが印象的でした。中学受験の経験から、塾ではパターン暗記に近いことをすると思っていました。しかし、ＳＥＧでは、三平方の定理の証明でも、３つとか４つとかいろんなやり方で示していただいたことをよく覚えています。

藤田　塾というのは、おとなしく座って勉強するところだと思っていたのですが、全然そんな感じではありませんでした。中３の冬期講習にみかん味のポテトチップスを持っていたのですが、一人では食べきれないと思っていたところ、岡本先生が一緒に食べてくださるという、塾とは思えないような対応に感激して（笑）、ずっと通うことにしました。

土器屋　先生と生徒の距離が近く、人数も少なくてアットホームな雰囲気があり、みんなが仲良くやっている、とても感じがいい塾だなと感じました。

村松　私は、先生方も楽しんで教えているということが、強く印象に残っています。

志望大学・学部を決めた時期

幅広い進路が可能な東大を目指した

大澤　進学する大学や学部は、いつごろ、どんな風に決めましたか。

鈴木　小学生の頃から、ずっと東大の文Ⅰに憧れていました。当時から文系科目が好きだったのと、日本で一番頭がいいところに行きたいという思いがあったからです。法学部には特に理由はありませんが、高３のとき、文Ⅰは進振りのときにいろんな学部に行ける可能性があると分かり、それが決め手になりました。

佐伯　僕も昔から東大法学部は目標の１つでしたが、具体的に行けるなと思いはじめたのは高１の頃です。小学生の頃から外交官を目指しており、それなら、とりあえず法学部がいいだろうと考えました。

宮川　開成に入ったことで、周りからも東大を期待され、学校の友だちもそんな雰囲気でしたし、中高の成績もそれなりに上の方でしたから、行けるかなとは思っていました。日本で一番というのも魅力でした。お金の流れや、社会の仕組みを解明する経済学に興味があり、文Ⅱにしました。

藤田　僕が東大に行きたいというより、父が東大に行かせたかったのだと思います（笑）。ただ、当時は「半沢直樹」というドラマの影響で、銀行に勤めたいと思ったため、最適な進学先を考えた結果、東大の法学部につながる文Ⅰを志望しました。

土器屋　麻布に入った時点で、周囲に東大を期待する雰囲気はありましたが、僕の中には、次は東大という意識はありませんでした。ただ、高１で校内実力試験や模試などを受けるようになると、行けるのかなという感じにはなりました。数学ができず、地歴ができたため文系に決め、行けそうだからと文Ⅰにしました。ただ、まだ法学部と決めたわけでもありません。

大澤　文Ⅰに行った人はどれくらいの割合で法学部に行くのですか。他の学部に行く人も多いのですか。

土器屋　法学部以外の学部に進む人もいます。「脱法」と呼ばれていますが（笑）。

鈴木　文Ⅰ全体で 400 人ですが、８割くらいは法学部に進学していると思います。

村松　最初は理系を目指していましたが、高１のとき、化学と数学が壊滅的にできないことに気づいたため文系にしました。最初は東大を目標にしていましたが、成績が思ったように伸びませんでした。それでも国立大に行きたかったため、一橋大にしました。

英語の勉強法

多読という勉強方法は極めて効果的

大澤　英語の勉強について、特に高３のときにどんな勉強をしたのか教えていただきたいと思います。

鈴木　ずっとＳＥＧの英語多読に通い、基本的に高３になっても洋書しか読んでいませんでした。読書が好きだったので、英語は小説を読む時間にしようと決めました。洋書の電子書籍を買い、隙間時間や電車の中でスマホの Kindle で読んだりしていました。それだけで成績は終始良かったのですが、文法を全くやらなかったため、センターではけっこう失敗しました。

佐伯　中１か中２の頃に多読の季節講習を受けたことはありましたが、通うことはありませんでした。ただ、本を読むのが好きで、多読自体は昔から自主的にやっていました。英語は、多読しかやっていなかったようなものですが、効果は大きいと思っています。

大澤　英語の塾はどこに通っていたのですか。

佐伯　通っていません。英検や TOEIC、TOEFL などを常に受け、短期目標を次々と作ることで、自分のレベルを維持してきたようなところがあります。

大澤　それぞれスコアと級を教えてください。

佐伯　僕は帰国子女だったので英検は中３で１級、TOEIC は高１で 990 点。TOEFL の iBT は、高２で 104 でした。多読には通っていませんが、すべて多読

のおかげです。ただ、英検１級は７回落ちています。そこで、ＳＥＧの英検対策講座の一級を受講したところ、８回目に合格しました。英検１級合格は、ＳＥＧのおかげといっても過言ではありません（笑）。

宮川　僕もＳＥＧの英語多読には通っていないのですが、自宅近くの英語教室で高３まで多読を続けました。中３くらいからだんだん長文を読むスピードも上がり、分からない単語の推測精度も上がっていきました。今年は東大英語の出題傾向が変わり、学校の模試では僕よりもはるかに成績の良い人たちが、本番で成績が低迷するなか、僕は 95 点という模試でも取ったことのない点数が取れたため、多読は本当に効果があるので、ぜひ勧めたいと思います。

藤田　多読に通っていたのに、点数が悪くて申し訳ありません（笑）。夏までは英語でかなり良い点が取れていたのですが、秋の文化祭や体育祭のシーズンで、少し調子が落ちてから戻らなくなり、本番は 76 点でした。夏は一番多読をやっていたので、読む量が減ったのが影響したのだと思います。もっと多読をすればよかったと後悔しています。

土器屋　僕も中１から高３まで多読に通っていて本番はあんまりだった口です（笑）。多読だけでカバーできない和訳などは、高３のときの精読パートで、渡辺卓幹先生に習い、少しはできるようになったと思っています。東大英語は時間が足りないので、高３では、順番などを工夫して慣れる対策が必要です。

村松　中学の頃は、学校の定期テストで文法を固めているうちに得意科目になり、高１で他塾に通い始めました。毎回長文のプリントが配られ、自力で解いては、講師から解説を受けるという授業スタイルだったのですが、そこでも結構いい成績を維持でき、たぶん本番も良かったと思います。

大澤　リスニングはどのように鍛えましたか。

土器屋　多読のときに CD を聴きながら読んでいましたし、中１から高２まではネイティブパートで、ネイティブの先生と話す機会もあるので、そこでもリスニングは鍛えられたと思っています。

藤田　とにかく分量をこなすしかないと思っていました。ただ、東大型の４択とか５択の問題は、結局は東大模試と過去問くらいしかなく、それで対策しました。

鈴木　問題を解くのが嫌いなので、いわゆるリスニング問題集などは長続きしません。そこで、ユーチューブで海外の動画などを見るようにしていました。

佐伯　僕は、小３からタイのバンコクのインターナショナルスクールに通っていました。そこで英語を鍛えてもらい、そのまま来ているという感じですが、帰国子女でも英語の力が落ちることがあります。僕は、維持するには多読が効果的だと思っています。たくさん読んでいると、脳内でけっこう再生されるため、それも含めてリスニングの練習になっていたのかなと思っています。

宮川　通っていた英語塾に、ネイティブの先生が毎回来てくださったため、そこでリスニングやスピーキングが鍛えられました。行き帰りの電車の中で、TED を見たこともあったのですが、動画なので通信制限に引っかかり（笑）、あまり続きませんでした。やはりネイティブの先生とのやり取りが一番良いと思います。東大の過去問も 10 年分くらいはやりましたが、問題集などは買ったことはありません。

村松　一橋のリスニングは簡単すぎるので、特別なことは何もやっていません（笑）。センターの点も加算されるのですが、センターのリスニングもあまり対策しませんでした。

大澤　自由英作文は何を書いていいか分からないという受験生は多いと思います。今年の東大英語で出題された「シェイクスピアの戯曲『ジュリアス・シーザー』からの引用を読み、２人の対話の内容について思うことを 40 語から 60 語の英語で述べよ」という問題に対して、合格者の一例として、何と答えたのか、簡単に教えてもらえますか。

鈴木　「人がテストなどで良い点を取って自慢しているのをみるとウザいと思うが、自分もしてしまうことがあるので、気をつけよう」と書きました（笑）。

宮川　「あるとき友だちと話していて、友だちから見た自分と、自分でこれが自分だと思っていることが違うことに気づき、ショックを受けたが、今では、キャシアスのように自分の本当の姿に気づかせてくれる友だちがいたことに感謝しています」という内容でした。でも、そういう友だちは自分にはいなくて（笑）、でっち上げで書きました。

藤田　「言いたいことは分かるが、キャシアスの最後のセリフがカッコつけすぎなので、『自分自身の知ら

ない中身を発見する手伝いをする』くらいに変えた方がいい」ということを書きました。

土器屋　「目が反射によってしか他のものを見られないということは科学的に正しいが、日常生活においても自分自身だけでは自分のことは分からないから、他の人の視点を使うのがいい」ということを書きました。

大澤　多読をやっていると、こういう自由英作文もしやすくなったりするのですか。

鈴木　多読でもネイティブパートのときに結構書かされたりするので、力はつくと思います。

土器屋　高２まではネイティブの先生に繰り返し添削してもらうことができるので、書くことには慣れていくと思います。

数学の勉強法

青本とクリーム本だけで大丈夫

大澤　数学についてはいかがですか。

村松　数学が本当に苦手で、小学生の頃から飲み込みが悪いことに気づいていました。だから高３のときは、青本とクリーム本をすごくやりました。１周目はノートの解法を見て解き、２周目は自力で解いて、３周目は間違ったところだけ解き直して、直前期に再び全部解き直しました。

土器屋　僕も数学が一番の苦手科目で、クリーム本をやろうと思ったのですが、結局あまりできずに終わってしまいました。それでも合格できたのは、テストゼミのおかげです。苦手科目はあまり自分からやろうと思わないのですが、テストゼミだと毎週やらされて採点も返ってくるので、それを確認して、復習できた点が良かったのだと思います。

藤田　クリーム本の１周目の予習ノートのときは、正解が４問に１問みたいな感じだったため、夏休みに全問解き直し、納得がいかない問題については５回でも６回でも解き直しました。テストゼミになってからは、その直しをメインにしていたので、演習量はあまり減らなかったと思います。

宮川　数学に限らず、僕はあまり復習が好きではありません。それでも何とかなっていたのですが、テストゼミで点数が取れず、やはり復習が大事だと痛感したため、青本とクリーム本で復習をしました。なお、計算練習は絶対にした方がいいと思います。僕はもともと計算ミスが多いのに、時間短縮のために頭のなかで解き方が分かったら正解という勉強方法をとっていたため、本番はあまり良くありませんでした。

佐伯　僕も夏休みに青本とクリーム本をしっかり解き直しました。１周した後はさすがに解けた問題を２回やるのはなんなので、解けない問題がなくなるまで間違えた問題だけを解き直すということを２～３回やって解法の定着を図った後は、テストゼミで知識のアウトプット、つまり答案の書き方を学びました。上位者の名前が出ることも励みになりました。

鈴木　もともと数学が苦手で、高校でもＳＥＧのクラス分け試験の前だけ必死に勉強するタイプでしたが、

受験までの私の学習　佐伯　洸武

●繰り返し使っていたテキスト・問題集とその活用方法は？
ＳＥＧのテキストは繰り返し解き直しを重ねて解けるようにした。

●過去問はいつ頃から何年分くらい解いた？
古文や漢文の文法や単語、世界史や地理の単語などは自分でまとめて反復学習をしていた。東大の過去問は塾で類題を解いていた数学や国語はあまりやらず、世界史や地理の論述問題を10年分ほど解いた。

●センター対策としてしたことは？
センター対策はひたすら過去問を解いて形式に慣れた。恐らく新過程の全ての過去問を解いたと思う。

●ＳＥＧの授業の予習・復習の仕方は？
授業前に問題を解き、授業後にはやった問題の解き直しをやって自分の解答のダメな点を改善した。

●学力が伸びたと手応えのあった時期とその勉強方法は？
特にこの時期に伸びたというものはなく、ただひたすら反復の暗記と答案へのアウトプットの練習を続けた。

科 目	得意度指数	学習方法
数 学	★★★★	基本的にはＳＥＧに準拠した学習。クリーム本などで数学の問題の解き方を勉強。テストゼミでその知識をきちんと文章化。記述式のテストにおいて点数が取れるようにする。特にテストゼミでは解き方の復習と書き方の学習を両立して勉強できた。
英 語	★★★★★	小3の頃から英語の本を読む。英検、TOEIC、TOEFL等を度々受験し、定期的に自分の英語力を測る。
化学基礎	★★★★	学校の授業で配られた問題集に沿って学習。少ない暗記量で、ある程度のレベルに達しさえすれば恒常的に点数が取れるようになる。
物理基礎	★★★	学校の授業で配られた問題集に沿って学習。繰り返しセンターの過去問や問題集に掲載されていた問題を解く。
国 語	★★	他塾に通いそこで勉強。基本的な考え方や前提知識を一通り網羅した後は自分が解いた答を黒板に書き、先生の添削を受けた。
地 理	★★★★	知識のインプット後は、東大の過去問を解き、学校の地理の教師に見てもらった。
世界史	★★★★	知識のインプット後は、学校で配られた論述の問題集に掲載されていた論述問題を解き、学校の世界史の教師に見てもらった。知識のインプットは、地理も世界史も高1の頃から何度も何度も反復を繰り返した。

高３になるとさすがにやばいと思い、本気になりました。まずクリーム本で予習し、分からない問題は学校で数学のできる友人に聞き、自分でもう一度解き直します。その後ＳＥＧの授業に臨み、帰宅後にもう１度解き直してから、さらに未来の自分が理解しやすいようにノートにまとめました。数式が嫌いなので、数式を使わないでまとめました。結局、クリーム本の問題を何回も解く形になり、夏になる頃には、問題を見ると全部解法が出てくるくらい、本当にやり込みました。

国語の勉強法

過去問の“詰め込み”も案外効く

大澤　国語についてはどんな勉強をしましたか。

鈴木　古文は他塾に通い、単語帳を他の勉強に飽きたときに目を通した程度で、現代文は基本的には何もしていません。時間をかけてもあまり伸びないなと感じたからです。一応、東大志望者が集まる著名講師の現代文講座も受講していましたが、みんなと同じ講座を受けていれば落ちこぼれることはないだろうという程度で、そんなにしっかりやったわけではありません。

佐伯　文系なのに、国語はすごく苦手で、定期試験では点数が取れるものの、模試では全然結果がついてきませんでした。ですから高３の１年間は他塾に通って勉強していました。

宮川　古文と漢文は、学校の授業だけで大丈夫でした。助動詞の活用や意味などを予習復習することで、６割くらいは解ける力をつけました。現代文は、学校の授業に加えて、鈴木君と同じ講座に通い、できるようになったと思っていましたが、実際の成績はそれほどでもなく、難しい教科だと思いました。

藤田　漢文は昔から得意でしたが、古文は苦手なままで、古文漢文は結局何もしませんでした。僕も現代文は同じ講座を受けましたが、できるようにならないまま直前期を迎えました。ただ、直前期に詰め込むと結構伸びるという話を聞き、現代文の過去問に集中的に取り組んだら、けっこう点がとれるようになりました。

受験までの私の学習

鈴木　健一郎

●過去問はいつ頃から何年分くらい解いた？
センター試験の過去問は国語、地歴はあるだけ解いた。英語、数学は1年分しか解かなかった。二次試験の過去問は、世界史と古文は他塾の演習の中で1年を通じて解いていた。数学、地理はセンター試験が終わってから25年分解いた。英語は２年分解いた。

●センター対策としてしたことは？
過去問。

●学力が伸びたと手応えのあった時期とその勉強方法は？
３月～５月。がむしゃらにやった。お風呂の中で暗記モノをしたり、眠りにつくときに世界史の講義動画「もぎせか」を流したりしていた。基本的に勉強していない時間を作らないようにした。

科 目	得意度指数	学習方法
数 学	★★	クリーム本を繰り返した。授業と並行して以下のような手順で勉強した。①予習。まず自分で考えて解く。大体、この段階で分からない問題が半分（６問中３問～４問）ほどあった。②分からない問題を、ＳＥＧの授業を受ける前に学校の数学ができる友達に聞いた。それを元に、解けなかった問題を自分なりに解き直した。③ＳＥＧの授業を受けた。分からないところを予習の段階ではっきりさせておくことで、授業を効率的に利用できた。④もう一度、解けなかった問題を解き直した。⑤解法を、友達に教えるつもりで、できるだけ数式を使わずにノートにまとめた。どうしてこの方針が自然な発想として思いつけるのか、数ヶ月後に忘れた自分がすぐに理解できるように書き、自明な計算は省き、解法の幹を抜き出すようにした。また、これに加えて⑥夏休みの間に、さらにクリーム本を2周した。
英 語	★★★★	１年間を通じて多読をしていた。また、春ごろから、入浴時間を利用して『ドラゴン・イングリッシュ』の例文を暗唱していた。『鉄壁』を気が向いたときに読んだ。
国 語	★★★	古文は学校で配布された単語帳を時々眺めていた。漢文は『早覚え速答法』を暇な時間に眺めていた。現代文は何もしていない。
世界史	★★★	山川と東京書籍の世界史教科書を読み込んだ。『荒巻の新世界史の見取り図』のシリーズを電車の中など隙間時間を利用して好んで読んだ。書き込み式のノートを１周ずつ、3冊使った。センター試験前はセンターの過去問を追試を合わせて黒本に載っている年度は全て解いた。受験直前は山川の書き込み教科書を利用した。
地 理	★★★	『センター試験地理B［系統地理編］超重要問題の解き方』を2周した。センター試験前はセンターの過去問を追試を合わせて黒本に載っている年度は全て解いた。

土器屋　元々古文が得意で現代文は苦手でした。現代文はみんなと同じ講座を受け、古文は大手予備校に通いつつ学校の先生に過去問の添削をお願いしました。古文単語は単語帳を眺めて覚える程度、現代文は東大とセンター過去問だけを解きました。

村松　一橋は古文も漢文もありませんが、現代文が壊滅的にできなかったため、二次の国語は諦めました(笑)。古文は高２の授業で、文章を読んで単語を覚えていたら得意になったため、センターは大丈夫でした。

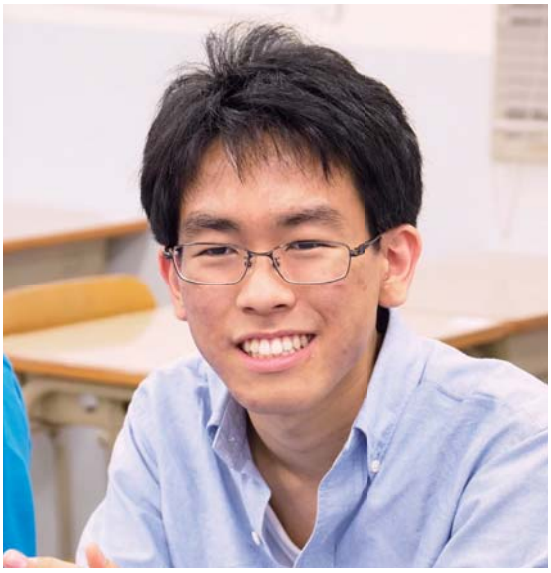
地歴の勉強法

論述対策は添削が効果的

大澤　地歴の勉強方法はいかがですか。二次では論述もあるので、いろいろ対策したと思います。

鈴木　高２で個人塾で一通り終え、高３は基本的に独学でした。同じものを何度もやると飽きるので、世界史は書き込み式のノートを３冊買い、１冊ずつ解いて３周という感じでした。１学期に学校の小テストがあり、それに合わせて用語を覚え込んでいくようなイメージです。地理は夏休みあたりから『瀬川聡のセンター試験地理Ｂ［系統地理編］超重要問題の解き方』を２周しましたが、秋は学校の行事で何もできないため、あとは直前期にひたすら過去問を解いていました。

佐伯　世界史も地理も好きで、昔からけっこう単語などを覚えていました。世界史は学校が一括購入したサブノートを使っていました。ただ、論述は、覚えるのと全然違う力が求められるため、学校の先生にサポートをお願いしました。世界史は先生が作られた独自の



論述問題集で鍛えていただきましたし、地理も東大の過去問で論述の添削をしていただきました。

宮川　東大は地歴が２科目あり、高３までに１科目はやっておいた方がいいと言われていたため、世界史の『一問一答』を高２の冬にやったのですが、背景知識がないため、嫌になってしまいました。東大の地歴は、教科書の記述をそのまま論述に使えることが多いと聞き、高３の５月の運動会が終わってから、教科書を読み始めました。山川の教科書だと 15 章程度ですから、１日１章読めば２週間で通史を終えることができます。月に通史を２周、高３の１年で 20 周もすれば大丈夫だろうと思っていました。この勉強法が大正

受験までの私の学習　土器屋　亮

科 目	得意度指数	学習方法
数 学	★	ＳＥＧのテキストの復習が中心。一番の苦手科目なのは終始変わらなかったが、テストゼミを通して少しはましになったと思う。 センター対策は冬からかなり本気で取り組んだ。数学が苦手な人にとっては全く時間が足りないので……。
英 語	★★★★	ＳＥＧ多読で培った英語力をなんとか保っていくのを目指した。息抜きに少しずつ多読も続けた。ただ、東大英語は時間が短く慣れが必要なので、過去問や模試など東大型の問題を解くことも重要。 センターは問題形式が普通でほぼ対策は必要ないので、２年分くらいだけ解いて確認した。
化学基礎	★★★★	そもそも中高では化学部だったので化学基礎くらいは問題なく、ほとんど対策はしなかった（でも本番は間違えました）。
生物基礎	★★	学校の授業を受け、そこで使った問題集を年明けに復習した程度。もうちょっと真面目にやった方が良かったかもしれない。
国 語	★★★	現代文は東大の過去問のみ。古文は大手予備学校に通った。 過去問は学校の先生などに添削してもらうのが良い。 センター国語は時間勝負なので、現古漢のセットで過去問をたくさん解いて慣れるのが重要。
地 理	★★★★	勉強はほぼ学校の授業のみ。受験生になる前から資料集を眺めるのがお勧め。 同日で目標点が取れていたので、１学期のうちから『25カ年』を購入して何年分か解いていた。 おそらく目標点を取るのは東大地理よりセンター地理の方が難しいので、センター対策もそれなりにした方が良いだろう。
世界史	★★★	高２の冬から始めた。個人的には好きな科目だったが、東大受験生は私文志望と違ってそこまで力を入れるべきではないと思う。ＳＥＧのテキストや資料集の『タペストリー』、山川と実教の教科書を中心に勉強した。

解で、ある程度知識がついたところで『一問一答』をやると、言葉と言葉のつながりが見えてくるようになりました。論述は世界史と日本史の添削を他塾に頼りましたが、それ以外は自分では特に何もしていません。

藤田　僕は超レアな日本史、地理の選択です。昔から日本史が好きだったので１科目は日本史にすぐ決めて、世界史と地理でもう１科目を迷った時に世界史の『一問一答』が嫌いだったのでもう１科目は地理にしました。ただ、周りに同じ選択の人がおらず、勉強の比重のかけ方に苦労しました。日本史はいきなり過去問から入りましたが、地理は、高２まで何もしていなかったため、高３になって塾に通いました。とにかく大量の問題を解いて、全タイプの問題を見ることで、知っていたから解けるという感じにしようという思いで勉強していました。

土器屋　数学ができないため、他の教科で補う必要がありました。麻布は世界史が必修なので、地理を選択しました。地理は高２までに終わっており、試験対策プリントのようなまとめノートを作っていく過程でできるようになりました。高３は過去問を解くだけで、学校の先生に論述の添削をお願いしました。世界史は、昨年まで開講されていたＳＥＧの講座を受講していて、それなりに頑張ったのですがその割に差はつかず、少しやりすぎたかなとも思っています。

村松　一橋の場合は、二次の地歴は1000点中160点しかなく、数学の方が配点が高いほどです。とくに日本史は、問題を知っているかいないかで結果が分かれる運的な要素があるため、それほど対策もしませんでした。センター試験は２科目ですが、センター試験程度ならそれほど準備もいらないため、『センター試験地理Ｂの点数が面白いほどとれる本』で対策しました。

理科基礎の勉強法

直前に過去問を解くだけで十分

大澤　センター試験の理科基礎は、どのように勉強しましたか。文系の人は理科が苦手な人が多いので、参考になる意見を聞かせてください。

鈴木　センター直前までやらなくてもいいと思っていました。12月になってから、市販の「センター○○基礎はこれで大丈夫」的なノリの生物と地学の本を買

受験までの私の学習　藤田　賢人

科目	得意度指数	学習方法
数学	★★★	1学期にクリーム本を授業で扱ったものの全然できなかったので、7月・8月でクリーム本全問に対して納得いく解答が書けるようになるまで向き合いました。2学期からのテストゼミでは、多かった計算ミスをいかに減らすかを考えて答案作成技術を学びました。得意ではなかったので時間をかけすぎないようにと、SEGと過去問以外の教材には特に手を出しませんでした。過去問は直前期に11年分やりました。
英語	★★★★	3年生になるまでにある程度の力を完成させていたので、1年間答案作成に重点を置きました。夏頃までは非常に順調で良い結果も出ていたのですが、リスニングを放置してしまってから調子がさがり、結局戻りませんでした。過去問は春と直前期に15年分を2回やりました。
化学基礎	★★★	2年生の時の学校の授業で多少できるようになっていましたが、ちゃんと対策を始めたのは12月の中旬でした。ただ計算問題を得意としていたこともあり、知識を詰め込んでいくと安定して得点できるようになりました。
地学基礎	★	選択することを決めたのは10月下旬のマーク模試ででした。正直7割得点できれば良いと思っていたので、12月いっぱいは多少知識を詰めるくらいで化学を優先し、年明けから一気に比重を増やしました。
国語	★★★★	漢文はもともと得意としていましたが、古文は苦手としており結局克服することができませんでした。現代文は冬まで苦手としていましたが、直前期に伸びしろの残る教科ということでかなりの比重をかけたところ、急激に伸びました。
日本史	★★★★★	昔から好きだったこともあり、1年生の頃からかなりの進度で進めていました。秋頃までは非常に高い完成度に持っていけていましたが、秋に英語が不調になったことで放置してしまい、調子を戻すまでに3か月を要しました。
地理	★★★★	2年生の夏から自習を始め、3年生では通塾していました。問題の分量をとにかくこなし、様々なタイプの問題にあたったことが奏功したのではないかと思います。

い、過去問の量があまりなかったので、模試の予想過去問をたくさん解いてセンターに備えました。

佐伯　理科基礎については学校に感謝しています。物理基礎と化学基礎の問題集が配られて、それで勉強しましたが、学校の先生の教え方が非常に良かったです。

宮川　学校には、生物と化学の選択授業が週２コマありましたが、高２の同日模試直前に『一問一答』をやったら 90 点くらい取れたため、高３の４月以降は受講していません。ただ、外部のセンター模試と校内模試で、毎月１度は理科基礎に触れる機会があったため、模試前に少し復習する程度で、特に本腰を入れることはありませんでした。なお、生物の『一問一答』はいい参考書だと思います。

藤田　楽だと聞いて物理、化学にしましたが、物理は何を言っているか理解できず、模試もいつも 10 点台でした。10 月のマーク模試でも物理が分からず、試しに地学を解いてみたところ、勉強していた物理より、勉強していなかった地学の方が点が高かったため、地学に変更しました。一から勉強を始め、12 月の中旬からセンター対策を始めました。先に化学を完成させてから地学に入ったので、地学基礎の勉強は１月５日から始めました（笑）。10 日くらいで自作の一問一答のようなものを作り始めて、完成しないまま本番に突入した感じでした（笑）。地学は地理とかぶっている部分もあるので、地理選択者には少しは有利だったかもしれません。

土器屋　化学部だったので化学はできるし、生物も去年が簡単だったので、理科基礎は軽視していました。学校で生物と化学の授業があったことにも助けられた

と思います。生物基礎は分からない部分もありましたが、学校の問題集を解いたくらいでした。

村松　私も学校の授業で生物と地学をとっていましたし、センター模試も２ヶ月に１回受けていましたが、いつも 25 点くらいでした。それでも危機感は全くありませんでした（笑）。12 月中旬頃から、やっぱりやばいと思い始め、生物の過去問で生物基礎でも解けるという印がついた問題を全部解いて、自分でまとめるようにしたところ、最終的には満点を取れました。

大澤　センターの対策はいつから始めるのがいいのでしょうか。

一同　直前。

受験までの私の学習　宮川 拓己

科 目	得意度指数	学習方法
数 学	★★★★★	夏頃までは1学期のテキスト（クリーム本）の復習を行っていた。夏休み以降はＳＥＧのテストゼミの復習に加えて 『25カ年』の問題をレベル順（LevelA→LevelB→LevelCの順）に1日1題を解くように心がけた。センター以降は100分で4題という本番形式での演習を行い、本番に慣れるよう意識した（センターも二次も25年分演習した）。
英 語	★★★★	高1から英語多読を行っていた。中学の頃は英語があまり得意ではなかったが、コツコツ多読を続けていたおかげか、高２あたりから長文を読むスピードや分からない単語を推測する精度が高くなっていったように思う。高2の終わり頃から英単語帳『鉄壁』で語彙力の補強を行い、高3の10月頃から『25カ年』を始めた。
生物基礎 化学基礎	★★	『一問一答』を購入して模擬試験の前などに確認していた。 過去問が少なかったので市販の問題集を購入して演習量を確保した。 過去問演習を始めたのは12月頃から。
国 語	★★★	センター試験の過去問や二次試験の過去問（25年分）を中心に勉強した。 古文や漢文に関しては授業の予習復習を中心に高2のうちから勉強を続け、高3の秋以降は『25カ年』で演習を重ねた。
日本史	★★★	高3の6月頃から山川の教科書を読んで勉強した。他塾の通年講座に通い、過去問の添削などを受けていた。過去問はその塾で扱っていた10年分に加えて直前期に5年分追加で演習した。冬までに知識をしっかり定着させておけば直前期の集中演習で実力が伸びると思う。
世界史	★★	高3の6月頃から山川の教科書を読んで勉強した。他塾の通年講座に通い、第2問と第3問を25年分演習した（第1問は20年分ほど演習した）。日本史と同様に冬までに知識をしっかり定着させておけば直前期の集中演習で実力が伸びると思う。

大澤　直前より前に始めるのは……
村松　全く意味がないと思います（笑）。
藤田　けっこう暗記要素が強いので、直前にやったほうが有効な気がします。
大澤　私は２学期になったら本格的にやれなんて言っていますが、むしろ直前の方がいいんですね。

学校との両立

オンとオフの切り換えが大切

大澤　部活動や学校行事と、受験勉強は上手く両立できましたか。
鈴木　高校はサッカー部でしたが、少し早めに引退して２月から部活は何もやっていない状態にしました。筑駒は11月の頭に文化祭があって、９月の初めから一切勉強しないという話を聞いていたので、夏休みまでに合格できるだけの実力をつけることを目標にしていました。実際、その２ヶ月間は、マジに勉強のことは一切考えないようにしようと思いましたが、未練もあったので、ＳＥＧの数学のテストゼミを毎回もらいに行って１週間に４問解くのと、電車の中での多読だけをやっていました。あとは本当に何もしませんでした。
大澤　そのあとはスムーズに戻れましたか。
鈴木　なんとか頑張って戻していった感じです。
佐伯　部活は英会話と化学部で、英会話は部長を２年、化学部では副部長兼副会計兼副総務という謎の役職をいただき（笑）、生徒会では行政委員長でした。うちの学校は高２の10月の文化祭で引退というのが基本ですが、英会話部は僕が抜けると部長が中３になってしまうため、部長は譲ったものの、高３の２学期まで「院政」が続きました（笑）。学業との両立という点では、高３は部活１つなので問題はありませんでした。
宮川　軟式テニスとマジックをやっていたほか、高校からは友だちとバンドを組みましたが、テニスは高２の９月の文化祭で引退という感じでした。それから運動会の準備に入るのですが、開成の運動会は伝統があるため、高２の３学期は、先代から引き継ぎを受けて動画を見たり、アーチと呼ばれる畳24畳分の大きな絵を描いたり、応援歌作りに関わったりという活動がメインになります。塾には行っていましたが、時間をとって勉強することはありませんでした。４月に中１が入ってくると指導が本格的になるため、ほとんど勉強ができませんが、学校の授業だけはまじめに聞こうと決め、そのオン・オフの切り替えはしっかり意識していました。５月後半に運動会、６月初めに指導した子たちと打ち上げをすると、それが１つの区切りになり、６月に入ったくらいから受験生になった感じでした。
藤田　よく考えると、ちゃんと勉強に集中していた時期は、直前期くらいではなかったかと思います。弓道部に所属し、高３の春の大会を経て５月中旬に引退しましたが、文化祭のクラス委員で会計だったため、１学期は忙しく、夏休みが明けると文化祭があり、そのままスポーツ大会に突入します。終わったら勉強しようと思っていると、クラス委員として最後のクラスディズニーを企画させられるはめになりました。ところがその最中に、仲の良かった友だちが自分が好きな子と付き合い始めたため、勉強どころではなくなってしまいました。
一同　（大爆笑）。
藤田　要するに地獄で、秋にはＤ判定……（笑）。やる気を失ったまま直前期に突入しました。ただ、センタープレを受けてさすがにまずいと思い、やっと受験生モードに入ることができました。
土器屋　麻布は意外と受験に優しい学校で、高２でほとんどの学校の活動が終わります。化学部は高２の春の文化祭で引退し、運動会が高２の秋に終わると、後は完全隠居です。僕は学年行事委員だったため、高２は修学旅行の企画、高３は修学旅行期間中の日帰り旅行の企画を担当しましたが、それほど負担ではなく、両立は問題ありませんでした。
村松　雙葉も受験に優しい学校で（笑）、部活は高２の９月で引退ですし、高３はほとんど４限まで、つまり12時半までしか授業がありません。私は飲み込みが悪くて、集中力がなかったため、受験勉強という面では本当に助かりました。文化祭は２日間ありますが、１日だけしかも３時間だけの拘束でした。

東大推薦入試

幅広い引き出しが必要

大澤　東大の推薦入試について聞かせてください。

佐伯　推薦入試が発表されたころから、自分はいけるのではないかと思っていましたし、学校の先生からもやってみないかと言われました。

大澤　法学部推薦にはどんな条件があるのですか。

佐伯　論文などを書いているとか、僕のように英語がちょっとできるなど他の分野で何かしら能力があるといった程度で、あまり明文化されていません。東大の推薦入試では各学校から男女１名ずつ推薦できるのですが、僕の高校は男子校だったため、１名が選出されます。理学部志望で化学グランプリで銅賞を２年間とった人との学内選抜がありましたが、密室協議で結果的に僕だったということです。そこから準備を始めるわけですが、まずは志願理由書です。分量は３ページ程度で、トピックは「現在世界にある問題を取り上げて論じよ」「それついて自分が思うところ、取り組み方を書け」「その他、上記２つに絡めた法学部で学びたいこと・将来の目標」の３つでした。11 月頃から書き始め、学校の先生の添削を受け、友人にも見てもらいました。この志望理由書と、地理オリンピックの出場記録や英語のスコアなどを、学校を通して提出します。これが一次選考で、通過すると二次選考としてグループディスカッションと個人面接があります。今年のグループディスカッションは９人で、大きなテーブルを囲んで話し合います。当日テーマが発表されるのですが、今年は「チケット転売規制問題」でした。過去２年は難民問題と人口問題だったため意外でした。

大澤　たくさんの引き出しがないと対応できませんね。

佐伯　３人いる試験官の教授がときどきニコッとするので、ドキッとしたり……（笑）。ちょうど数日前に自民党でチケット転売規制に関する提言があったことを覚えていたため、それを話すことができました。時事的要素が強いため、新聞に目を通すことは大切だと思います。その後の個別面接は、同じ試験官３人の前で、志願理由書に沿って質問されます。定番の質問ではなく、いきなり「君は移民問題について政治的な観

受験までの私の学習　村松　真衣

●繰り返し使っていたテキスト・問題集とその活用方法は？
青本とクリーム本は４周解きました。あと、直前期に英語がとても不安になったので、新しい英文を読んで自信をつけようと思い、『やっておきたい英語長文700』（河合出版）を1日1題解きました。

●過去問はいつ頃から何年分くらい解いた？
10月上旬くらいから解き始めました。冠模試を受ける頃には2年分ほど解いた状態で、形式も分かっていたので、好成績を残すことができ、自信につながりました。過去問はかなり重視していました（数学:10年分×2、英語:15年分×2、国語:10年分×1、日本史:15年分×2）。

●センター対策としてしたことは？
高3になってから2か月に1度程のペースでセンター模試を受けていましたが、あまり良い成績ではなく焦っていました。しかし、12月の学校の期末テストが終わってから過去問を解きまくったところ本番では9割を超えることができました。センターパックや問題集はやらず、過去問しか解きませんでした。ＳＥＧのセンター対策数学を受けたら、センター数学のコツがつかめたようで、時間内に解き終わるようになりました。

●ＳＥＧの授業の予習・復習の仕方は？
クリーム本は、予習ノートの提出が求められていたので、解ける範囲で解いて提出しました（先生、本当にお疲れ様でした……!!）。9月からのテスト演習は、返却された答案に書かれたコメントと、解法を見ながら解き直しました。

●学力が伸びたと手応えのあった時期とその勉強方法は？
青本とクリーム本を2周終えたあたりです。そのころ一橋の数学の過去問を解いたところ、意外と解けたので、モチベーションが上がりました。

科 目	得意度指数	学習方法
数 学	★★★	のみこみが遅かったので、青本とクリーム本を何周も解いて、受験数学の基礎を固めました。最終的には、それぞれ4周ずつしたと思います（1周目はノートを見ながら解法の確認、2周目は何も見ずに解く、3周目は間違えた問題のみ、4周目はセンター後に総復習と自信をつけるために解きました）。
英 語	★★★★★	通っていた塾が授業内演習の形式をとっていたので、授業に集中することを最優先にしていました。授業で扱った英文を毎日読んで、英語の勘が鈍らないようにしていました。英作文もずっと週に1つは書いていました。一橋はどの学部においても英語の配点が高く、またリーディングとライティングが重要なので、英語は力を入れていました。 ※余談※ 一橋は、事実であるとは断言できないのですが、2年前から入試の英語の成績でクラス分けがされるようになったので、英語ができるに越したことはありません(←ちょっと優越感に浸れる)。また、英語ができると私大の合格もとりやすくなり、心に余裕が生まれると思います。
地学基礎 生物基礎	★★★	12月中旬に赤本に載っている過去問を分野別に解きながら、ノートにまとめて覚えました。
国 語	★★	国語は全くできなかったので、ほとんど過去問しかやりませんでした。高2の冬頃に古文の読解と単語を集中的にやったら得意になりました。
地 理	★★★	『センター試験地理Bの点数が面白いほどとれる本』を2回読んだら、安定した点数をとることができました、逆に9割を超えるのは無理だと悟ったので、本番に勘が鈍らない程度しかやりませんでした。
日本史	★★★	一橋の日本史は似たような問題が繰り返し出題されるので、過去問を最重視していました。過去問を解き始めるまでは、日本史の『実況中継』を何度も読んで流れを覚えていました。

点で論じていますが、経済的な観点からみるとどうなりますか」と聞かれて、やや戸惑いました。15分の予定ですが30分くらいでした。二次選考は12月中旬で、その後センターを受けます。センターは8割でいいのですが、点が高い方がいいのかなと思い頑張りました。

大澤　昨年もＳＥＧから法学部推薦合格者が出ているので、いい流れができるといいですね。

大学生活と将来の夢

思ったより大きい語学の負担

大澤　現在の大学生活の様子と、将来の夢について教えてください。

鈴木　イタリア語の授業が週に4コマあり、英語の授業ももたくさんあるため大変です。授業では「国際関係史」が好きで、それ以外にあまり面白いものはありません。6つのサークルに入ってしまったため、これから減らしていくつもりです。将来の夢ではありませんが、1つの目標として、小説を書きたいと思っています。大学在学中に文学賞の新人賞などに応募することを目指しています。

佐伯　大学生活は、個人的には、いくらでも忙しくできるし、いくらでも暇にできると思います。僕は週に18コマもとってしまい、やりすぎ感があります。サークルも3つ入り、それも含めてアップアップです。将来の夢は、先ほども言ったように外交官です。

宮川　大学生活は暇だと聞いていたのに、すごく忙しいです。英語でいい点数をとってしまったばかりにフランス語のTLP（トライリンガル・プログラム）に選抜され、フランス語の授業が週に5コマもあります。105分授業なのでかなりしんどいというのが正直なところです。語学以外では、東大で結構有名な「ジェンダー論」と、「教育臨床心理」の2つの授業が面白いと思っています。サークルは、意識高い系国際交流サークルのようなものと、アカペラ、バドミントンに入っています。観光に興味があるので、経済学部でマーケティングなどを勉強して、将来は、観光を日本の主産業にできるような、国ごとマーケティング戦略みたいなものに関わりたいと思っています。

藤田　僕も面白い授業は「国際関係史」くらいですね。語学は、第3外国語としてヘブライ語を履修しているので、全部で週に6コマありますが、それでも少ない方です。授業はあまり自分では選べないし、思っているより忙しいという印象です。サークルは、高校でやっていた弓道に加えて、野球を始めたほか、土器屋君と一緒に地理部に入って一緒にお散歩をしようと思っています。官僚志望なので、ときどき父の友人の官僚の方々と食事をしています。

土器屋　履修科目の選択肢が少ないのは同感です。僕も「ジェンダー論」を聞きにいったり、「言語文化論」のように自分にとって興味深い選択科目をとっています。語学は、中国語のインテンシブコースで、15コマ中7コマが語学です。英語はけっこう自信がありましたが、周りがかなりできるため、苦労しています。将来は何も決めていません。

村松　勉強は高校生までで終わりだと思っていましたが（笑）、一橋は2年前から4学期制になったため、テストがたくさんあり、勉強したくないのに勉強させられています。楽しい授業を強いてあげれば、「実定法と社会」というバリバリの法学科目で、毎週各分野の法学の先生が来て講義してくれます。「PACE」と呼ばれるオールイングリッシュの科目が必修で、それも楽しいです。将来の夢はまだ決まっていません。

後輩へのメッセージ

好きなことは続けてほしい

大澤　最後に後輩へのメッセージをお願いします。

鈴木　大学生活も楽しいですが、受験生のときの方が楽しかった印象があります。目標が明確で、そこに向かう努力を後押ししてくれる情報がたくさんあるという恵まれた環境は、受験期くらいしかないと思っています。成績が伸びないときもあると思いますが、努力すると、「自分は努力できる人間なのだ」と自分を信じられるようになりますから、頑張って良かったなと思える時間を過ごしてください。

佐伯　推薦入試はすごく楽しいですよ。初対面の9人で話し合うこともすごく楽しかったですし、個人面接で3人の教授方の意見を聞けたことも楽しかったです。推薦入試を目指される方は、ぜひそういう楽しさを味わっていただきたいと思います。

宮川　受験生活は、終わってみればこんなものかと思えますから、あまり身構える必要はないということを伝えたいと思います。日々の積み重ねが大切で、高１、高２でちゃんと学校の勉強をして上位の成績をとっていれば、今は東大くらいならたぶん受かると思います。必要以上に悩むよりは、とりあえずやってみる、少しずつでも勉強を重ねてみることで、確実に合格に近づいていきます。御託を並べる前に、単語帳を開く、教科書を読むといった一歩を、まず踏み出してください。

藤田　一番言いたいことは、趣味はやめない方がいいということです。大学に入っても最初は高校とそんなに変わらず、 授業時間が長いくらいです。ですから、自分が何をやってきたか言えるぐらいのことが１つくらいあった方がいいと思います。野球を見るのが好きなら、それが無駄になることもないし、入学後の会話に役立ちますから、好きなことは好きなだけやったらいいと思います。

土器屋　受験生は１日何時間勉強しなければ……とよく言われます。しかし、学校の授業とＳＥＧの英語と数学をやっていれば、積み重ねはありますから、そういう人は高３でそこまでやる必要はありませんし、逆にそこまでやってこなかった人は高３で頑張ればいいのですから、自分に合ったやり方でそれぞれ頑張るのがいいと思います。

村松　直前期に、英語や数学で焦りまくって落ちると思い、受験後も絶対に落ちたと思っていましたが、合格できました。一橋は、入試の英語の成績でクラスが決まり、発展・標準・基礎強化に分けられるのですが、結局は、標準で一番上のクラスに入ることができました。不安を感じたとしても、ちゃんとやっていれば身になっているのだと信じて頑張ってください。

鈴木　センター試験で僕は数ⅡＢでミスって 57 点だったのですが、それでも何とかなるので、最後まで諦めないでください。

大澤　本日はどうもありがとうございました。

卒業生からのメッセージ

2018 SEG® 大学合格実績（2018/6/19 現在）

国公立大学合計　350名

（うち医学部医学科　71名）

東京大学　121名

理科Ⅰ類	39名	文科Ⅰ類	21名
理科Ⅱ類	30名	文科Ⅱ類	16名
理科Ⅲ類	2名	文科Ⅲ類	12名
		法学部（推薦入試）	1名

京都大学　17名

医学部医学科	2名	農学部	1名
医学部人間健康科学科	1名	法学部	3名
理学部	5名	経済学部	1名
工学部	4名		

東京工業大学　33名

第1類	4名	第5類	8名
第2類	4名	第6類	8名
第3類	3名	第7類	3名
第4類	3名		

東京医科歯科大学　8名

医学部医学科	6名	歯学部	2名

筑波大学	18名	（医 8名）
東北大学	17名	（医 4名）
千葉大学	13名	（医 7名）
一橋大学	11名	
防衛医科大学校	11名	（医11名）
北海道大学	10名	（医 2名）
東京外国語大学	9名	
横浜国立大学	9名	
信州大学	8名	（医 6名）
群馬大学	7名	（医 7名）
東京農工大学	6名	
国際教養大学	5名	
首都大学東京	5名	
お茶の水女子大学	4名	
大阪大学	4名	（医 1名）
東京学芸大学	3名	
東京海洋大学	3名	
神戸大学	3名	
電気通信大学	2名	
横浜市立大学	2名	（医 1名）
新潟大学	2名	（医 2名）
富山大学	2名	（医 2名）
金沢大学	2名	（医 2名）

ほか

私立大学合計　1210名

（うち医学部医学科　205名）

慶應義塾大学　247名

医学部	12名	法学部	21名
薬学部	23名	経済学部	51名
理工学部	91名	商学部	29名
看護医療学部	1名	総合政策学部	4名
文学部	10名	環境情報学部	5名

早稲田大学　220名

基幹理工学部	30名	社会科学部	4名
創造理工学部	34名	文科構想学部	9名
先進理工学部	39名	教育学部	7名
文学部	9名	人間科学部	4名
法学部	22名	国際教養学部	14名
政治経済学部	34名	スポーツ科学部	2名
商学部	12名		

東京理科大学　178名

明治大学	79名	
上智大学	44名	
中央大学	37名	
昭和大学	28名	（医28名）
順天堂大学	26名	（医25名）
立教大学	23名	
法政大学	23名	
日本医科大学	21名	（医21名）
日本大学	19名	（医 7名）
東京医科大学	18名	（医17名）
東京慈恵会医科大学	17名	（医16名）
青山学院大学	16名	
芝浦工業大学	15名	
国際基督教大学	14名	
東京女子医科大学	12名	（医12名）
国際医療福祉大学	11名	（医10名）
北里大学	10名	（医 7名）
東邦大学	10名	（医 9名）
成蹊大学	10名	
杏林大学	9名	（医 7名）
帝京大学	8名	（医 6名）
麻布大学	7名	
津田塾大学	6名	
東洋大学	6名	
埼玉医科大学	5名	（医 5名）
獨協医科大学	5名	（医 5名）

ほか

国公立私立医学部医学科　計276名

中学1年～大学受験
科学的教育グループ SEG®
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-19-19
TEL.03-3366-1466 13:00～21:00（月～土）
http://www.seg.co.jp/

※SEG®は（株）エスイージーの登録商標です。

180706 資料No.0290